

岐阜県代協ニユ

2023.7
vol.340



一般社団法人岐阜県損害保険代理業協会

『会長挨拶』

一般社団法人岐阜県損害保険代理業協会

えんどう よしかつ

会長 遠藤 昌克

7月も下旬を迎え、夏空がまぶしく輝く頃となりました。15日からの3連休には全国各地では命に危険を及ぼすような猛烈な暑さとなり、岐阜県内でも梅雨明けを思わせるような青空が広がり、すっかり気分は「梅雨明けモード」となるころでしたが、この3連休中の梅雨明け発表はありませんでした。「梅雨明け」という言葉を早く聞きたいところで、秋田では梅雨の末期の集中豪雨により短時間に大雨が降り、河川の堤防が切れたり溢れたりして生じる「外水氾濫」や下水道や水路の排水能力を超えてしまい、家のすぐそばや道路が浸水して危険な状況になりマンホールなどから水が氾濫する「内水氾濫」という災害が起きています。

また、近年になり「線状降水帯」という言葉を耳にすることが増えています。積乱雲が線状に次々に発生して、ほぼ同じ場所を通過もしくは停滞し続けるため、極端な集中豪雨をもたらし、少し前までは効いたことのない災害が起きています。災害が今までの想像をはるかに超えています。日本全国、安全な場所はないということです。私たちはこれを他人事と思わず、どのような対策ができるか？真剣に考えていかなければなりません。大雨への備えは早めに行いつつ、最新の気象条件に注意するなど気象庁の「キキクル」も活用して防災の行動に結びつけて行きましょう。



さて、代協活動も6月23日に可児市と岐阜市にて企画環境委員会による「ジギョケイ研修会」が開催されました。セミナーを受けられました皆様には申請をよろしくお願ひいたします。6月28日にはあいおいニッセイ同和損保様と教育委員会の共同開催で「100年企業を目指した～事業効率化と健康経営のメンタルヘルス取り組みセミナー」と併せて「日本代協の各種サービスのご案内」の講演を行いました。7月21日にはCSR委員会による「サイバーリスクセミナー」も可児市で開催されました。今年度の事業計画通り、各委員会でたくさんのセミナーを開催しております。今後も9月5日には組織委員会が「日本代協賠償責任保険セミナー」を予定しています。代協未入会の代理店の皆様にも声をおかけし、新規会員募集に繋がるよう、会員の皆様のご協力をお願いいたします。日本代協の合言葉「集い、語らい、高めあう」をモットーに仲間を増やし、頑張って活動しましょう！

7月20日、中国、近畿、東海地方で梅雨明けの発表がありました。梅雨明けと言われると気分だけでも晴れやかになりますが、梅雨が明けても急な天候の変化などには引き続き警戒が必要です。これからさらに暑さが厳しくなり、「熱中症警戒アラート」が発表されるなど、熱中症のリスクも高まります。アラート発表時の熱中症予防行動として、不要不急の外出は避け、昼夜を問わずエアコン等を使用する。高齢者、子ども、障害者等に対して周囲の方々から声かけをする。身の回りの暑さ指数を確認し、行動の目安とし、屋内外での運動は原則中止または延期する。のどが渇く前にこまめに水分補給するなど、普段以上の熱中症予防の実践をお願いします。暑い期間が長くなるため、夏バテにならないよう体調管理も大切です。岐阜市では4年ぶりにリニューアルした長良川の花火大会も開催されます。会員の皆様も海へ、山へ、キャンプ、BBQへなど夏をエンジョイしてください！炎天に負けず、素晴らしい夏を過ごされますようお祈りしています。

1 p・・・会長挨拶／目次	9 p・・・『街道シリーズ』（郡上街道10）松尾 一
2 p・・・スケジュール／事務局より	10 p・・・会員投稿
3 p・・・支部報告①	11 p・・・提携事業者広告掲載①
4 p・・・委員会報告①	12 p・・・提携事業者広告掲載②
5 p・・・代理店紹介	13 p・・・提携事業者広告掲載③
6 p・・・中さんの保険諸国慢遊記（206） ①	14 p・・・提携事業者広告掲載④
7 p・・・保険ジャーナリスト ②	15 p・・・委員会報告②／編集後記
8 p・・・中崎章夫 ③	

スケジュール/事務局より

～ スケジュール ～

日付			主催	行事・議題・内容など	開催場所
7	5	水	西濃	例会(11:30～)	五右衛門
	7	金	組織	委員会(13:00～)	ハイブリッド開催
	11	火	中濃	例会(10:30～)	太田交流センター
	12	水	飛驒	例会(11:30～)	まるい家
	21	金	CSR	委員会(13:00～)	可児市文化創造センター
	21	金	CSR	サイバーリスクセミナー(14:00～)	可児市文化創造センター
	21	金	東濃	例会、懇親会	食舎
	28	金	飛驒	夏のセミナー(16:00～)	ひだホテルプラザ
8	2	水	西濃	例会(11:30～)	五右衛門
	4	金	岐阜	合同ブロック懇親会(18:00～)	グランヴェール岐山
	4	金	西濃	納涼懇親会(18:00～)	クインテッサホテル
	10	木	東濃	例会(11:30～)	みわ屋
	18	金	中濃	例会、懇親会	未定
	22	火	組織	委員会(14:00～)	ハイブリッド開催
	23	水	広報機関誌	委員会(13:00～)	岐阜県代協事務局
9	1	金	県代協	理事会(13:30～)	瑞穂総合センター(予定)
	5	火	組織	代理店賠償セミナー(14:00～)	Web 開催
10	17	火	教育	秋のセミナー	ソフトピア

～事務局より～



正会員の皆様には2023年度 第Ⅱ期会費を、賛助会員の皆様には2023年度賛助会員年会費を2023年 8月22日(火)にご指定口座より振り替えさせていただきます。

なお、岐阜県代協HPにバナー広告希望された提携事業者の皆様は広告料も併せて振替させていただきますのでよろしくお願い申し上げます。

また、2023年度の正会員年会費決定のための募集登録人数の確認は、2023年度の代理店賠償加入申込が8月以降となりますので10月頃を予定です。

ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

ご不明な点がございましたら県代協事務局までご連絡ください。

※ 岐阜県代協事務局 夏季休業日について

2023年 8月 11日(金)～17日(木) 夏季休業日とさせていただきます。

ご迷惑をおかけいたしますが、よろしくお願い申し上げます。



岐阜県代協事務局 TEL : 058-329-0050

FAX : 058-329-0040

Eメールアドレス : gfdaijyo@opal.ocn.ne.jp (担当: 小川百合子)

支部活動報告

【西濃支部 7月活動報告】

○西濃支部 7月例会報告

開催日時 : 2023年 7月 5日 (水) 11:30～ 開催場所 : 大垣「五右衛門」
参加者数 : 14名 報告者名 : 中河 美智彦

《議題》

① 連絡事項

- ・7/21 サイバーリスクセミナー出席依頼
- ・8/4 納涼懇親会開催 クインテッサホテルにて 18:00～予定
- ・ファブリカコミュニケーションズ・キャンペーンのお知らせ

② 委員会報告

- ・企画環境・「ジギョケイ研修会」の推進、リスクマネジメントセミナー (10月開催予定)
- ・教育・代協アカデミー登録依頼、秋のセミナー (10月開催予定)
- ・広報機関誌・6/29 委員会開催報告 (HPリニューアル)
- ・CSR・「7/21 開催 サイバー研修会」参加のお願い
・ぼうさい探検隊協力をお願い (SOGO 小林氏依頼)
- ・組織・仲間づくり協力をお願い

③ その他・11/17～18 日本代協コンベンション開催

※次回例会 2023年 8月 2日 (水) 11:30～ 大垣「五右衛門」にて

【中濃支部 7月活動報告】

○中濃支部 7月例会報告

開催日時 : 2023年 7月11日 (火) 10:30～ 開催場所 : 太田交流センター 研修室
参加者数 : 12名 報告者名 : 丸野 博文

《内容》

① 理事会報告・2024.1.16 賀詞交歓会開催予定

② 委員会報告

- ・CSR・7/21 サイバーリスクセミナーについて参加依頼
- ・教育・10/17 秋のセミナーについて
- ・組織・9/5 代理店賠償セミナーについて

③ その他情報交換

- ・8月の納涼会について・8/18 (金) (場所は確定次第報告)

※次回例会 2023年 8月18日 (金) 納涼会と合わせておこないます。

【東濃支部 7月活動報告】

○東濃支部 7月例会、懇親会報告

開催日時 : 2023年 7月21日 (金) 18:00～ 報告者名 : 田口 友喜
開催場所 : 食舎
・詳細は次月号にて報告いたします。

※次回例会 2023年 8月10日 (木) みわ屋にて

【飛騨支部 7月活動報告】

○飛騨支部 7月例会報告

開催日時 : 2023年 7月12日 (水) 11:30～ 開催場所 : まるい家
参加者数 : 10名 報告者名 : 熊木 千夏

《内容》

① 夏のセミナーの開催について・7/28(金) 16:00～セミナー 場所:ひだホテルプラザ 講師:日本代協理事 石川 英幸 氏

- ・各委員会報告 ※次回例会 2023年 9月13日 (水) 11:30～ 場所未定

委員会活動報告

【企画環境委員会】

○「ジギョケイ研修会」開催報告

日時：2023年6月23日（金） 9:30～ 中濃会場、15:30～ 岐阜会場
場所：中濃会場 可児市文化創造センター、岐阜会場 ぎふメディアコスモス

6/23（金）に日本代協のアドバイザーである粕谷智氏をお迎えしてジギョケイワークショップセミナーを開催しました。午前の部に可児市文化創造センターで、午後から岐阜メディアコスモスの会場を借りて行いました。それぞれの参加者は、可児が9名、岐阜が16名でした。当初の目論見は、gBizIDを取得していただいた代理店を登録まで完結するというのが目的でしたが、登録者が2名しかおらず思ったように進みませんでした。それでも参加者の方たちは真剣に粕谷氏の話聞き、一生懸命メモを取られていたので受講した方全員のジギョケイの取得が完了すると思います。今後の課題はgBizID取得を必須とし、パソコンを持参することを徹底したセミナーを開催できると思います。

（報告者 委員長 井戸 貴之）



（中濃会場）



（岐阜会場）

【教育委員会】

○「保険代理店向けセミナー」開催報告

日時：2023年6月28日（水）15:00～
場所：岐阜商工会議所 2階大ホール（ハイブリッド開催）
参加者数：リアル参加者28名、Web参加者58名

あいおいニッセイ同和損害保険（株）様との共催企画のセミナーで2回目の開催となります。今回は先の読めない環境変化の中、代理店が如何に生き残り新たなステージに進むためにどのようにして業務の効率化を実現するか、そして代理店経営の軸である人材の確保・定着をどのように実現するかをご提案いただきました。

（報告者 専務理事 森 信彦）



（戸澤 靖 氏）



（大塚 博巳 氏）



（石川 英幸 氏）

代理店紹介

岐阜支部 オフィス岐阜

<代理店名>
オフィス岐阜

<所在地>
502-0911
岐阜市北島7-16-4-104
電話 058-233-0125
FAX 058-233-1828
E-mail muto-service@zm.commufa.jp



<代表者>
武藤 敏生 (むとう としお)

<取扱保険会社>
損保 あいおいニッセイ同和損害保険 (株)
生保 三井住友海上あいおい生命 (株)

<略歴>
平成11年9月 前代表 加藤 龍二 が アールオフィスとして設立
平成15年9月 現代表 武藤 敏生 合流 のちに現社員 野原 義巳 合流
令和 2年7月1日 オフィス岐阜 開業

現在に至る

<ひとこと>
千代田火災研修生の集まりにより発足した代理店です。
令和4年9月1日より代協に入会しました。お客様第一主義で日々活動しています。



躍進代理店の共通項は、顧客原点・人材投資・活路開拓

R I N Gの会オープンセミナーに全国から1200名が参加

◇リベンジ北東北旅行

6月27日から2泊3日北東北をかみさんと旅した。3年前6月に宿も手配し企画していた青森八甲田への旅がコロナ禍で県知事の要請もあり取りやめざるを得なかったのが、そのリベンジを兼ねて新幹線を使って出かけることにした。酸ヶ湯温泉・八甲田ホテルは6年前に泊まったことがあるが、その時は八甲田連峰山麓の湿原等を車で案内してもらった自然観察ツアーに参加した楽しい思い出もある。今回は八甲田ロープウエーで山頂駅からの景色を楽しむのが狙い、ホテルの食事（名物フランス料理）も楽しみだった。梅雨時だったが何とか晴れてブナの原生林の壮大な景色、またうっすらとだったが岩木山の姿も眺めることができた。山頂駅からの湿原を挟んでの最高峰の八甲田大岳（1585メートル）や井戸岳・赤倉岳の八甲田の峰々の雄姿は素晴らしかった。翌日は青森駅前のねぶたの家ワ・ラッセの見学、駅前で長尾中華そば（津軽煮干しラーメン）に立ち寄るのもすでに4回目。

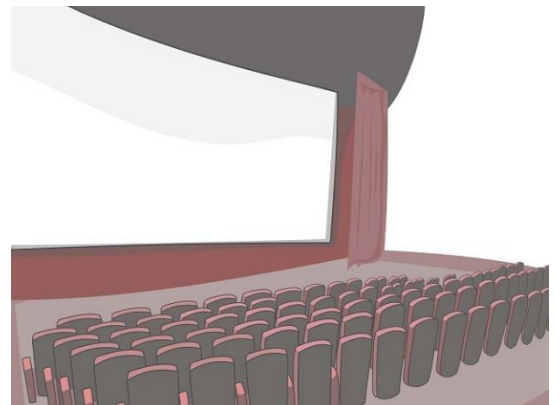
◇旅後半、腹痛で暗転

この後新幹線で新花巻駅。送迎のバスで花巻温泉佳松苑の宿へ、近くの広大なバラ園を散策した後、pH9.0のアルカリ泉トロトロの湯を味わう。ここは珍しい部屋食で、和会席を楽しむも、旅の後半は体調不良、おなかが張り時たま痛みも。3日目には高村幸太郎や宮沢賢治にちなむ記念館などを乗合タクシーで案内してもらった半日ツアーに参加したが体調がいまいちで気もそぞろ、それでも昼に盛岡に出て、駅前の冷麺で有名な盛楼閣で生ビールとカルビ焼肉定食と冷麺は大変美味しかった。治ったかと思ったが、その後痛みもぶり返し痛み止めを飲み脂汗をかき新幹線車内では寝る努力をし、何とか帰宅。市販の腹痛止めや下剤を飲み、また翌日には、かかりつけ医でレントゲン検査などをしてもらう。環境が変わり便秘になったためではと下剤を渡されそれを寝る前に服用したら、効き目がありとりあえず難を逃れた。それでも何らかのサインかもしれないとのことで念のため超音波検査で内臓のチェックしてもらったが、問題なしとのことで一安心した。3年ぶりの大腸の内視鏡検査も総合病院で受けるために紹介状も依頼した。

◇「躍進」～「増収減益」の時代の損保代理店の活路～

2023年度のRINGの会の24回目のオープンセミナーが7月15日（土）横浜みなとみらいのパシフィコ横浜国立大ホールで、リアル650名限定で募集したところ2週間で達成その後会場レイアウトを変え追加募集をした結果、19のブース出展者等を含め、総勢1200名が集まり開催された。（初回から主催者側としてかかわっているが、2020年には中止となり、2021年はオンラインのみで実況中継、2022年はリアルとオンラインの併用で実施、今年はようやくコロナ前と同じ会場でのリアル開催となったが、やはり、リアルならではの会場の熱気、高揚感は半端なかった。

今回の目玉は「躍進」をテーマに、損保収保規模別に3つの代理店パネルディスカッションを用意したことだ。例年は、業界動向の基調講演を外部の方を呼んで行うなど状況分析から取り上げるのが常だった。さしずめ本年なら生



成AIやニューテクノロジーなどDXの今後のビジネスへの影響とそれへの対応等が掲げられても不思議ではない。しかし、あえて代理店経営論議に絞り込んだのは、従来の損保では、売り上げを挙げても、損保手数料が減りかねず、いわゆる増収減益時代に直面し、代理店はどうか立ち向かうか。損保保険料規模で、2億まで（1部）、5億～10億まで（2部）、10億以上（3部）の超大型店の3つのグループの代理店で、新たな活路を見出し、収益を伸ばしている、代理店経営者達に登場してもらい、躍進の秘訣はどこにあるかを語り合ってもらおうというものだ。

今回は、各部の討議の終了後に、RINGの会アドバイザーが寸評を加えたのも新たな試みだった。（1部は中崎章夫、2部は栗山泰史氏、3部は安東邦彦氏が担当）

◇顧客を守る、原点こそ最強

第一部は、「原点こそ最強！～顧客の心を躍動し続ける漢（おとこ）たち～」がテーマ。増収減益の業界で、全力丸の四宮浩一、甲斐保険事務所の高宮武志の2氏のパネリスト、コーディネーターはトライチャームの彦田好之氏（RINGの会会員）。両社とも、損保の保険料は伸びても手数料が減る中、生き残りをかけて、それぞれ生保販売と別業種（レンタカー事業）を展開することで、全体の収益を拡大させている。たとえ損保の代理店評価基準の大型化ポイント面で手数料率を下げられても、顧客に付加価値を与え、頼りにされている限り気にしない、とのスタンスだ。

両氏とも「顧客を全力で守る」が信条だ、四宮氏は「ギブ・アンド・ギブ」の顧客目線と、売り上げも「知識だけでは1・2倍、考え方を変えると5～10倍になる」そのためのセミナー参加費などの自己投資が大切、生保販売に力を入れ、現在では生保手数料が損保を上回る割合となり、損保の手数料減少分を楽々と上回る収益構造を実現している。保険代理業は先細りではなく先取り産業だ、とエール。高宮氏は、レンタカー特約（付保率98%）を活用し、レンタカー事業も立ち上げ、呼ばれたら現場にいつでも駆けつけ全力で守る、頼りになる存在として異色を放っている。（現在保有台数10台、1300万円の売上、損保60%、生保15%、レンタカー25%）両氏とも、スタイルは違えど強烈な個性、存在感でいざという時頼りになる存在として顧客にアピールしている点では共通する。

損保業界が「増収減益」の時代に、小規模代理店が現状のまま、損保で生き残ることは極めて厳しくなっていることにほとんどの代理店は気づいていても、なかなか新たな活路開拓の具体的なアクションに踏み切れないのも現実で、そんな情勢の中で実際に動いている両社は、保険会社からの評価よりも、顧客に頼られる存在になるために、通販にはない代理店ならではの付加価値創造を自ら創造し、またそのための教育投資や事業投資を具体的にしているのだ。

顧客へのよろず相談窓口として、どんな切り口で対応するのか、チャレンジマーケットは両氏のように生保販売やレンタカーなどの別業種事業もあろうし、また法人市場の新種開拓や、シニア市場への展開もあろう。また両氏とも今後理念を共有する人を入れ、組織的なステップアップを考えている、という。

小規模代理店は生き残りをかけて次の一手を出さなければならない局面であること、その際に、保険会社起点ではなく、顧客起点で、顧客と原点で結び付く代理店はこれからも顧客からの高い支持を武器に活路を切り開いていくのかもしれない。

◇組織化の原動力はプレイングマネージャーの存在

第2部は、「経営手法祭り！～ワクワクしかない！成長著しい経営者の夏～」としてパネリストとして登場した伊藤保険事務所の伊藤由美子、三友企画の水垣貴之、あいおいサポートエージェンシーの矢口健一の3氏、コーディネーターは粕谷智氏（粕谷企画、RINGの会アドバイザー）。

伊藤氏は、セミナーによる生保販売・チーム由美子、水垣氏は温故知新経営、安定の損保中心代理店、矢口氏は人への投資に特化した組織型経営店とそれぞれ特徴ある代理店として組織化を図り成長を遂げている。このセッションの代理店の多くはプレイングマネージャー。悩みはトップギアで駆け抜けるための環境の整備だという。

伊藤保険ではこれを「チーム由美子」という形で展開しており、ポイントは広報・マーケティング担当を置くなど「保険を売らない人の存在」。保険業界では全ての人が保険販売に関わっているのが現状だが、試行錯誤の結果、驚きの成果を上げている。「見えないものへの積極的な投資」ができるかどうかで、成長度合いが変わってくる。伊藤氏の生損保割合は、通常の代理店の平均が1割程度なのに対し

6対4。これにはコンサルフィー（1000万円）も含まる。

水垣氏も矢口氏も、それぞれ茨城県の筑西市、つくば市をメイン市場に展開しており、水垣氏は、ロジカルかつコミカルな経営手法によるアポロ計画などの緻密かつ夢のある経営計画・目標設定、主要道路上には茨城のヒーロー「時空戦士イバラガー」の目立つ広告看板の提示など独自の展開をしている。矢口氏は事業家精神に富み、JCははじめ地域の経済団体を軸として、良い人材を集めてきて採用し、プロ組織を構築することに長けており、地域で成長に悩む代理店にとっては良い刺激になる多彩な展開をしている。それぞれの地域特性に合った経営計画を掲げ、また、将来に向けた人材投資などを積極化している。

これら2社は損保規模が大きい（矢口さんは総轄代理店）ため、スケールメリットがあり、今後さらに損保法人マーケットの開拓、新種保険マーケットを推進するとともに、生保・FP部門を強化することで、生保販売を積極化すれば成長の余地は極めて高いところとなる。その際「生損販売を募集人一人でやっていくには限界がある」ため、担当部門・担当者を分けることが肝心だ、との指摘も出た。

それぞれの地域で、それぞれの手法を活かして成長する経営者3氏だが、いずれもワクワクして経営しておられるのが印象的だった。

◇組織化には理念・価値観の共有が不可欠

第三部は「躍動～敏腕経営者保険業界を語らう～」というテーマで、ヒューマン&アソシエイツの生島秀一氏（投資 ストックビジネスを活かす）、保険プラザエイプスの田切裕二氏（生保 生保は即効性が高い）、保険ショップパートナーの白井達男氏（人材 永続性のある会社を育むための採用と育成）、それぞれ特徴的な経営スタンスで展開している3氏。コーディネーターは、矢島護氏（プリベンタス、RINGの会副会長）。

生島氏は、これまで200人採用して100人辞めたが、失敗とは思っていない、採用はヒューマンとの相性合う人探しで、それくらい理念を大切にしている経営を実践してきている。そこには投資の考え方が重要だとし、社員の笑顔が圧倒的にそのことを証明している。

田切氏は、これまでいくつもの業種にチャレンジ。ことごとく失敗しているが、学びも多かったという。今では、社員60名、保険代理店として千葉ではディーラー系や銀行系の代理店に次いで3位にランクされる事業にまで育て上げた。生保販売は9年間で損保の倍のコミッションを獲得するまで自社を成長させた経験がある。コロナ禍で生保大幅減収も経験したが、その際に新たな活路としてシニア向けサービス（シニアテラス事業）も展開、顧客との一生涯にわたり守るという付加価値提供する新たな事業展開を開始し注目されている。専門スタッフを要請し、高齢者の身元保証の引き受けから、認知症等で判断力が低下した場合の後見人の受任、財産管理、万一の場合にはエンディングサポートとして、葬儀・遺品整理・納骨等トータルでサポートする。<https://www.senior-terrace.com/service/>

白井氏は建設業に特化し、年間2億の新規獲得。保険経験者でなく未経験者の大学新卒の定期採用等こだわりの採用手法による人材投資（スタッフ30名、毎年定期採用、「情熱とやる気」、昨年8名、本年10名）、昨年、「ギブ&テイク」の本を提供し、理念、考え方の共有を図っている、損保法人新種部門の開拓や事故対応等に特に力を入れるなどの独自経営を展開している。

3氏は、業界について、成長する代理店を育み、次の世代にしっかりと引き継げるようにするために、そして保険業界をさらに魅力的なものにするためには、常に三方よしを実現しながら、対立ではなく協進の精神で保険会社と代理店が保険業界と向き合っていく必要があるということをおぼろげに感じている。みんなで業界を良くしていくために、保険会社の一方通行にならないようにしたい、というのが共通だった。

3氏とも、その経営スタイルや市場への対応は違えども、経営トップとしての強い意志があり、それを組織に落として活動している点では、規模の違いはあれど1部、2部と経営者のマインドは規模が変わっても大きく変化することはなく、成し遂げたいことを、誰と、どう実現するか、その際の目に見えない投資をどれだけかけていくか、の違いなのかなと感じた。

（保険ジャーナリスト、inswatch 編集人）

『街道シリーズ』（郡上街道その 10）

松尾 一

上有知から曾代（美濃市）

郡上街道は、うだつの建物が並ぶ街並みを離れ、武儀高校の西側から美濃小学校グラウンドへ至り、乙女坂を越え曾代に入ります。曾代は、江戸時代、幕府領のち尾張藩領となっています。



（太糸屋酒造の建物）

さらに郡上街道は曾代の美濃消防署あたりから北上して貴宝院、県神社そして観音寺へ、さらに、ここから幅 1.3 メートルほどの道で山の中を進み、現在の国道 156 号線や長良川鉄道の東側を北上し、光照寺の西側に至っていたといわれています。

ところで、この辺りの東にある標高 437 メートルの古城山は、文字通り、佐藤氏の居城、鉦尾山城（なたおやまじょう）があったところです。時の城主佐藤方正は関ヶ原の戦いでは豊臣方に付いたため領地が没収され、代わって金森長近が城主になりました。しかし、金森長近が鉦尾山城を廃城し、小倉山城を築いたのです。

さて、郡上街道に戻ります。光照寺付近は、かつては曾代の中心地でした。それは長良川の大水を防ぐため、やや高台であったこの付近に集落が形成されていたのです。

その後、光照寺付近の西、長良川の東岸一帯に順次移動し、現在ある集落となったのです。そんな集落のなかに太糸屋酒造の建物が残っています。200年以上前に建てられものといい、近年までは造り酒屋さんでした。江戸時代は、まゆ商を営み、庄屋も務めていた豪商で、明治になると宮内省鵜飼の御漁場が古津（岐阜市）、嵩田（郡上市美並町木尾）、そして立花（美濃市）に置かれましたが、この時、太糸屋（西部家）に宮内省御猟事務所が置かれたのです。この太糸屋も、元々は光照寺付近にありました。



（曾代用水）

現在の、うだつのある太糸屋酒造の建物の前には曾代用水が流れており、直ぐ上流には地元農産物を販売する「みちくさ館」と小さな曾代公園がありますが、このあたりに、昭和初期まで曾代用水の取り入れ口があったのです。

現在、取り入れ口は、さらに上流に移されています。

郡上街道は、このあたりで長良川の左岸（東岸）を通る国道 156 号線に合流します。ここは、長良川と板取川の合流地点でもあります。

郡上街道は曾代から立花に入り長良川に沿って郡上を目指します。立花も、江戸時代は幕府領のち尾張藩領となっていました。

（まつお・いち）ライフワークは民俗、地域史(近世交通史)

著書は『岐阜地理・地名・地図の謎』（監修・実業之日本社）、『みのひだ雑学』（岐阜新聞社）など多数

会員投稿

～ 防災活動への取組 ～

前回に続いて防災活動について投稿させていただきます。

最近の災害は、地震だけではなくて風水害がもっとも怖いのはテレビ等で放送されている通りだと思います。

私は、地震よりも火と水が一番怖い気がします。全部持っていってしまう。

普通の日常が普通じゃなくなる。

いつも、この日常が当たり前だと思って生活しているのに一瞬でなくなってしまう。

先日の岐阜県の豪雨の時の、避難指示が遅かったとの指摘の声もあったようです。

異常気象とずっと言われていますが、いつまで続くのでしょうか？

『命を守れ』っとも良く耳にしますが、どのようにして、いつ、避難すれば良いのか？命を守れるのか・・・？
避難というのは、避難所へ行くのが避難ではないのです。皆さんも自分だけの防災スタイルを見つけましょう！（このスタイルが良く分からないですが・・・）

皆さんも、自分だけは大丈夫っと思っていませんか・・・？

ちゃんと避難場所や、連絡網は大丈夫ですか？

食料品等の備蓄大丈夫ですか？

会社は、社員は、どうしたら良いのか・・・？

事業継続は大丈夫ですか？

岐阜県では、災害用情報サービス等も充実しているのでそれも活用して情報共有して頂ければと思います。

（広報機関誌副委員長 熊木 千夏）



ホームセキュリティの新提案

HOME ALSOOK
みまもりサポート



安心を高齢者の皆様へ



ALSOOK 日本ガード株式会社

本社：岐阜市茜部中島2丁目66-6
U R L : <http://www.nihonguard.co.jp>

電話：058-274-0110
e-mail : eigyounihonguard.co.jp

ダメージカー(事故車・中古車)のご売却はタウにご相談ください

査定無料・迅速対応 ▶ 抹消・名義変更も確実 ▶ 車両の引取・処分も無料

タウがダメージカーを高価買取できる理由

世界には、事故や故障で壊れてしまったダメージカーを元の姿に修復し、再利用する文化が根付いた国々があります。タウは、このようなダメージカーに対する旺盛な需要が存在する世界100ヶ国以上に販売マーケットを拡大してきました。世界中のダメージカーマーケットを把握しているからこそ、「ダメージカーの高価買取」が可能なのです。



株式会社タウ 名古屋支店 TEL:052-930-6711 FAX:052-930-6712
愛知県名古屋市中区東区葵1-19-30 マザックアートプラザ10F E-mail:NAGOYA@tau.co.jp

TAU
www.tau.co.jp

- 本社：さいたま市中央区新都心11-2 LAタワー10F ●事業内容：事故車・中古車、自動車部品、ボート等の買取・販売・輸出
- 資本金：1億円 ●従業員数：336名(2013年9月末) ●売上高：156億円(2013年9月期)
- ネットワーク／札幌、盛岡、仙台、水戸、高崎、埼玉、千葉、西東京、横浜、金沢、浜松、名古屋、大阪、神戸、広島、高松、福岡、熊本／プリズベン、ウラジオストク、ドバイ





創業50余年。実績でお応えいたします。

株式会社 **ゴトウ自動車ガラス**

自動車ガラスのコトならプロにおまかせ!!

くるまのガラス 救急隊!!

フロントガラスを取り替えるなら、
当社オススメ、夏も冬も大活躍。燃費もよくなります。
エンジェルガード/クールベール



**見積無料
出張サービスOK**

ガラス交換
ガラスリペア
カーフィルム
カッティングシート
ウォータースポットとり



日本自動車ガラス販売施工事業協同組合

JAGU認定
国土交通省支援試験 一級取得
(JAGU:日本自動車ガラス販売施工事業協同組合)



看板制作も承ります。
フルカラーのインクジェット印刷からカッティングシートまでご利用目的により、デザインから取付までお任せ下さい。

詳しくはホームページで
<http://www.gag-jp.com>

■本社 岐阜県多治見市池田町2-48
TEL:0572-22-0175
FAX:0572-23-3510

■多治見店
岐阜県多治見市池田町1-41
TEL:0572-22-0175 (代)
(TEL対応可能)
FAX:0572-23-3510
営業時間 8:30~18:00
日・祭日 9:00~17:00

■美濃加茂店
岐阜県美濃加茂市本郷町6-116
TEL:0574-25-2390
(TEL対応可能)
FAX:0574-25-1710
営業時間 8:30~18:00
定休日 日・祝日定休

■恵那店
岐阜県恵那市大井町宮之前1116-36
TEL:0573-26-2611
(TEL対応可能)
FAX:0573-25-4183
営業時間 8:30~18:00
定休日 日・祝日定休

■高山店
岐阜県高山市下切町169-2
TEL:0577-33-4306
(TEL対応可能)
FAX:0577-33-4307
営業時間 8:30~18:00
定休日 日・祝日定休

**機
動
力**

**24時間365日
迅速フル対応**

いつでも、
どこへでも、
トラブル現場へ。



岐阜本社
本荘営業所
岐阜羽島営業所
岐阜北営業所

岐阜市柳津町南塚4丁目249
岐阜市敷島町9丁目1-1
羽島郡笠松町門間750
岐阜市津島町3丁目57



至急GO! レスキュー

事故・故障・レンタカーのご用命は



0120-495-039

有限会社 **イブカ**

岐阜本社 岐阜市柳津町南塚4丁目249
TEL:058-388-5678 FAX:058-388-5679



無料相談窓口実施中!

いつでもお気軽にお問合せください。

0120-310-819



窓の専門店

TABATA

タバタサッシ

窓を変えて
暮らしを変える。

〒503-0854 大垣市築捨町5-121-1
Mail: tabata@t3ha.com
HP: <https://www.igokochi.biz/>

被害に遭われた方に寄り添った
対応を心掛けます!

ガラス 雨戸 シャッター
玄関ドア 鍵 勝手口

カーポート フェンス
門扉 テラス などなど



損害保険に係わる修繕工事を全て対応致します

- 民間 初動対応 → 被害者打合せ → 見積提示 → 施工 → 完了報告
- 公共物 初動対応 → 役所打合せ → 見積提示 → 施工 → 完了届返却後
完了報告
場合により各書類提出

上記、一連を同じ担当者で施工対応致します!



お客様あつての 損害保険と理解しております!!

保険の価値が最も求められるのが事故が起きた時!
 代理店様からの要請により、迅速な対応・仮復旧・清掃・
 早期の現状復旧を目指し、事故に遭われたお客様、
 契約者様共にご納得・ご満足頂ける対応を行うことが
 ご依頼を頂きました代理店様への恩返しになると丁寧に対応致します。
 保険修繕業務において10年以上の経験・実務を培ってきております。
 事故発生時には是非ご用命下さい



24時間365日対応

総合建設業

Houei sougyou
芳永総業

岐阜県知事許可 第103860号

岐阜県羽島市掘津町横手3丁目37-2
TEL:058-398-2282
渡邊:090-5869-9590

創業76年1000棟以上の実績
大切なあなたのお住まいを守ります



七宗の健康住宅

〒長尾建設株式会社・カネジュー設計事務所



〒509-0511

岐阜県加茂郡七宗町神淵1793-1

☎ 0574-46-1321

地元寄り添う外構店です

株式会社 Hamaken エクステリア

代表取締役 浜田 智

所在地 岐阜県多治見市旭ヶ丘5丁目2-8

URL <https://www.hamaken8008.co.jp>

所有資格 建設業許可(般-2)第500929号

FAX 0572-26-9633



お問合せはLINEに頂きますと
スムーズに対応させていただきます。

公式LINE
アカウント

当社の強み

業歴
約25年以上

お客様のご要望を
ヒアリングし、
職人目線で考えた
+αのご提案

年間施工数
100件以上

多くのお客様に
満足していただくため、品質維持、
柔軟な対応力と安心の技術を
活かしていきます

安心の
自社施工

お問合せから現地調査、
打ち合わせ、施工、
アフターフォローまで
を一貫して対応

施工大切にしていること

丁寧にヒアリングし、お客様の想いを知り、
予算に合わせた満足のいくご提案を。

5年後、10年後も美しい状態を維持できる、
一歩先を考えた利便性の高い空間を。

美観性・機能性のどちらのにも兼ね揃えた
外観工事を大切にしています。

自社施工店

一貫して全ての工程を担当



施工費用
のみ

委員会報告

【CSR委員会】

○ぎふ長良川花火大会清掃運動のご案内

今回より花火大会の主催が、岐阜市・岐阜商工会議所・中日新聞・岐阜新聞に変更。従来は2回の長良川花火大会でしたが、合同開催へとリニューアルされました。そのため「長良川を美しくしよう運動」から、「翌日の清掃ボランティア」となります。皆様のご参加をお願い申し上げます。

記

日時 : 2023年8月12日(土) 午前6:00～午前7:00頃
場所 : インラインスケート場付近 長良橋の西側:右岸

※1 前日11日の花火大会が中止の場合は、8月20日(日)に延期します。
花火大会が延期となり、さらに中止となった場合は清掃を実施しません。

※2 ゴミ袋はこちらで用意します。軍手等をご持参願います。火ばさみがあると便利です。

(CSR委員長 磯谷 宏)



【組織委員会】

○「代理店賠償セミナー」開催のご案内

日時 : 2023年 9月 5日(火) 14:00 ~ 16:00
場所 : オンラインセミナーZoom開催
講師 : 日本代協新プラン委託講師 杉山 幹久 氏

「誤った説明」、「手続きミス」、「説明不足」とならないための実際の相談事例を交えた勉強会です。(オンラインZoom開催、参加無料(定員100名))
お申込みにつきましては岐阜県代協事務局、または組織委員にお尋ねください。

(組織委員長 野村 順一)



編集後記

今年も日本各地で大雨や突風などによる自然災害が多発しております。
災害の多発化・大型化により、保険代理店は保険商品の販売推進にとどまらず、
災害時に備えるための計画作りや事業継続力強化計画認定の推進など役割が増えています。
今一度、保険代理店としての使命を確認しておきたいですね。 (西濃支部 小林 一嗣)

発行日/2023年 7月25日

責任者/遠藤昌克 発行/広報機関誌委員会

〒501-0204 瑞穂市馬場春雨町1-50-2 Tel 058-329-0050 Fax 058-329-0040
E-mail: gfdaikyo@opal.ocn.ne.jp <http://gifudaikyo.or.jp/>

【編集室メンバー】

馬場 浩之、高橋 励、熊木 千夏、後藤 哲裕、小林 一嗣、山田 美佐、小栗 誠、遠藤 昌克、森 信彦